

寒風をついて走る 山武郡市駅伝大会



区間賞を獲得した石橋選手

2月11日、山武郡市駅伝大会が、蓮沼ウォーターゲートン駐車場前を発着点とする周回コース（12区間32km）で行われました。
町選手団は、9区で石橋英明選手が区間賞に輝く健闘で後半の追いあげを図りましたが、惜しくも参加9チーム中6位にとどまりました。

横芝町選手団のみなさん



寒風をついて一斉にスタート

62年度 サケ回帰は 1884尾

昨年の10月21日から始まったサケの回帰は、今年の1月14日に終了。その間の捕獲数は過去最高の一八八四尾。今年も2月17日から、各小学校と文化会館で稚魚三百尾を飼育し、3月下旬には北海道産の稚魚などと合わせて栗山川に放流され、元気に北の海に旅立つ予定です。
今後が楽しみなサケの回帰です。



はるか北の海から故郷に帰ってきたサケ

華やいだ声がこだまする

(婦人バドミントン大会)



優勝した長倉チームのみなさん

1月31日、B&G海洋センター体育館で体育協会主催の婦人バドミントン大会が開催されました。
外の寒さに比べ、館内は熱気一杯。参加7チームによるリーグ戦の結果、次のチームが入勝しました。
1位 長倉Aチーム
2位 古川チーム
3位 栗山チーム

栗山川に放たれてゆく小さき鮭
つつがなくみな廻りこよ
(選者) 齊藤つね子



俳句

春立つや土に泌み込む流れ水 鈴木 南知
時雨来て水子地蔵の頬濡らす 山口 一秋
寒卵目玉に落とす熱き粥 藤代 ゆう
寒卵貰って嬉し朝の卓 戸村 静華
夜勤明けへ黙って二つ寒卵 宇井 芝童
冬の雨暝想しきり独り風呂 行方はじめ
如月の絵馬に風鳴る社かな 勝又やすのり
満目は蕭条冬の風尖る 鈴木 草庵
成木餅落ちる音せり子等は留守 若梅あやめ
割りほごす箸の応へや寒玉子
(選者) 土屋 栗水